

熊本県立大学における海外留学・研修制度について

	交換留学			短期研修				オンライン留学	その他	
国名	韓国	アメリカ	台湾	韓国	アメリカ	台湾	タイ	フィリピン	欧米・オセアニア等	
名称	祥明大 schools	モンタナ州立大学 ビリングス校 (MSUB)	開南大 schools	祥明大 schools	モンタナ州立大学 ビリングス校 (MSUB)	開南大 schools	カセサート大学	デラサール大学CIESOL※3	SAF*留学	
期間	3月～12月 10ヶ月間	9月～翌5月 9ヶ月間	9月～翌7月 10ヶ月間	9月中旬 8日間	2月～3月 約4週間	8月中～下旬 14～15日間	2月～3月 11日間	9月 3週間	プログラムによる	
内容	忠清南道にある天安キャンパスで、韓国語や韓国の歴史、日本との文化比較などを学ぶことができます。 単位互換及び授業料相互不徴収を内容とした留学制度で、本学に在学したまま留学ができます。本学在学中の学部学生であれば、誰でも応募することができます。留学先で修得した単位は、本学の科目の内容と一致する場合に限り、教授会の承認を経て、単位が認められることがあります。			祥明大 schoolsの学生と交流しながら韓国語研修、百済文化探訪、ソウル市内研修等を行います。 1ヶ月間の語学学習と文化体験を目的とした語学研修に参加できます。ホームステイを通じて海外の文化や習慣を経験することができます。 中国語または英語の授業と台湾文化を体験。語学学習だけでなく、台湾市内の散策や台湾料理体験など様々な体験を通じて、台湾の文化をじっくり楽しめたい。現地チューターによる課題の添削や、発音練習などのサポートを受けることができます。				カセサート大学 (バーンケーンキャンパス) の寮に滞在し、文化体験やタイ語研修等を通して、タイの社会・文化に触れるとともに、学生同士の直接対話を通して相互の交流を深めることを目的としています。	デラサール大学の付属語学学校 CIESOLが提供するオンライン留学です。それぞれのレベルに合ったコースを受講することが可能ですので、英語力に自信がなくても、夏休みに集中的に英語力向上を目指すことができます。	SAF大学ネットワークに加盟の欧米やオセアニアの複数の大学の中から留学プログラム (短期研修・長期留学等) を選ぶことができます。 *SAF (Study Abroad Foundation) …2000年に設立された米国インディアナ州認可の非営利教育機関
成績条件目安	累積GPA2.5以上	累積GPA2.5以上	累積GPA2.5以上	成績条件なし※1	成績条件なし※1	成績条件なし※1	成績条件なし	成績条件なし		
語学条件目安	韓国語能力試験(TOPIK) 3級以上 及びそれに相当する韓国語能力を有すること	TOEFL iBT® 68点以上 TOEFL ITP® 515点以上	TOEIC® 600点以上 TOEFL iBT® 42-71点以上	語学条件なし※1	語学条件なし※1 参加までに英語力向上を目指すこと	語学条件なし※1	語学条件なし	語学条件なし (プレースメントテストとオンライン面談あり)		
募集人数	3名	2名	2名	8名※2	10名※2	3～4名※2	先着順 12名	4名～ (3名以下の場合は、受講料増額)		
費用	プログラム費	—	—	—	約60万円	約12万円	—	約5万～6万円	プログラムによる	
	渡航費	往復 約5万～6万円	往復 約35万円	往復 約8万円	往復 約5万～6万円	往復 約35万円	往復 約8万円	往復 約11万～15万円		
	寮費 (宿泊費)	約20万円	約150万円	約15万円	—	プログラム費に含む	プログラム費に含む	—		
	海外危機管理サービス保険料	約10万円	約10万円	約10万円	約7千円	約1万円	約8千円	約7千円		
	ビザ申請費	無料 別途、USD10,000以上の預金証明	USD655 別途、USD12,000以上の預金証明	約1万円 別途、USD3,000以上の預金証明	—	ESTA申請 USD40.27	—	—		
その他	教材費・手数料・食費・雑費・ビザ申請手続きの際の交通費/宿泊費・パスポート申請・健康診断・予防接種 等			食費・雑費・パスポート申請 等				各自、オンライン受講のための通信環境を整える必要があります。		

プログラム費を含めた全ての費用は、為替レートやその他の事情により変動します。 詳細については、必ず各プログラムの募集要項を確認してください。

状況に応じて、各プログラムは中止や延期、もしくはオンラインでの実施に変更となることがあります。

※1 特定の成績条件・語学条件はありませんが、応募者数が定員を超える場合等は、選考をする際に成績や語学力・本学の交際交流事業への協力状況等を考慮する場合があります。

※2 各プログラム、最少催行人数に満たない場合は、派遣中止になることがあります。また、定員を超える応募があった場合は選考を行います。

※3 2026年度入学グローバル・スタディーズ学科1年次のデラサール大学CIESOLオンライン留学(Summer English Program)は、学科主体で受講予定です。

【奨学金・助成金について】

- 学生交流協定に基づき実施される交換留学等については、日本学生支援機構の「海外留学支援制度」又は「熊本県立大学 短期派遣留学生支援奨学金制度」に申請することができます。
- 文学部英語英米文学科、グローバル・スタディーズ学科、又は文学研究科英語英米文学専攻に在籍する学生で、30日以上海外留学・研修を行う学生は「熊本県立大学 小辻梅子奨学金」に申請することができます。
- 4日以上海外への留学・研修を行う学生 (後援会会員のみ) に期間に応じた助成金を支給しています。

【単位認定について】

- 海外の大学等で履修した外国語に関わる授業科目について修得した単位で、本学の基準を満たした場合、「Global Languages I・II」の単位として認められる可能性があります (2023年度以降入学の全学部の学生対象)。
- 海外の大学等で履修した授業科目について修得した単位で、本学の基準を満たした場合、「Global Studies I・II・III」の単位として認められる可能性があります (2023年度以降入学の全学部の学生対象)。
- 英語英米文学科及びグローバル・スタディーズ学科では協定校への留学、もしくはSAF (Study Abroad Foundation) のプログラムについて、本学の基準を満たした場合、「Studying Abroad I・II」の単位として認められる可能性があります (2022年度以降入学対象)。
- 休学中は、いかなるプログラムへの参加も単位認定対象とはなりません。

